

# Johnson Electric、 Acronisでバックアップ速度を4倍速くし、 ランサムウェアを阻止

Acronis Backupはサイバープロテクションの手順をシンプルにし、頻発するランサムウェア攻撃を阻止します。

## 事業概要

Johnson Electricは世界最大のモーター、ソレノイド、マイクロスイッチ、フレキシブルプリントサーキット、マイクロエレクトロニクスのプロバイダーの1社です。年間生産台数10億台超のキャパシティのJohnson Electricは性能、品質、信頼性の最高標準に合う製品やサービスを提供しています。Johnson Electricは自動車、ビルのオートメーション、家庭用テクノロジー、医療機器市場で活躍しており、お客様の成功を実現すべく、差別化された製品と秀逸なサプライチェーンの提供に尽力しています。

## ビジネス上の課題

1959年に設立されたJohnson Electricは成長を続け、事業内容を拡大しています。複数の製品ラインやパートナーによる投資、合併などを経て、製造施設、の拡大や今日の変動を続けるITの状況により、バックアップするデータ量は増加の一途をたどっています。そして、このすべてがコンプライアンスのために監査可能な状態でなければなりません。米国において、Johnson Electricはこうしたタスクを今日のデータやマルウェアやランサムウェアなどの脅威に対応していない旧式のソリューションを使って対処しようとしてきました。

「私が2011年に勤務を始めた時には、2006年モデルのArcserveで重要なデータをバックアップしていました」とネットワーク管理者のJoel Stuart氏は振り返ります。「機能しましたが、手間がかかる上、データの完全性については疑念が残りました。さらに、メンテナンスを実行する手段がありませんでした。」

「経営陣からバックアップに失敗した場合や障害が発生した場合に事業は継続できるかと尋ねられた時、重要な局面に到達したことに気がつきました」とStuart氏は言います。その後、Johnson Electricのオハイオオフィスは連続して4回のランサムウェア攻撃に直面しました。最悪の攻撃はメールを介して発生し、Johnson Electricの使用していたアンチウイルスは損害が生じるまで脅

## セクター

製造、自動車、工業製品、医療

## 主な課題

- ダウンタイムのリスク
- 知的財産の保護
- ランサムウェアからの保護

## 主な要件

- 完全なシステムバックアップ
- 簡単操作
- 拡張可能
- 柔軟なストレージサポート

## ITインフラ

- VMware ESXi
- NetApp ストレージ
- 100台以上の仮想マシン
- 複数の物理サーバー

## 主なメリット

- 完全で信頼性の高いベアメタル復元
- オンサイト/オフサイトでのバックアップの自動化
- AIベースのランサムウェア対策
- Acronis Notaryによるブロックチェーンベースのファイル証明

威を検知できませんでした。200人以上のユーザーを含むオハイオオフィス全体が影響を受け、数十以上の製造ラインも例外ではありませんでした。

混乱は15時間にもわたり、社員全員に8時間のダウンタイムが生じました。そして3TB以上のデータに影響が生じました。このようなバックアップにおける欠点のため、Stuart氏はローカルUSBハードドライブからデータのほとんどを復元しなければなりませんでした。4回のマルウェア攻撃の合計ダウンタイムは30時間超にのぼりましたが、この危機がJohnson Electricにとっての契機になりました。

## ソリューション

攻撃の後、Johnson Electricは革新的で、将来拡張できる、堅牢で強力なランサムウェア対策を提供する、新しいバックアップソリューションを探し始めました。

しかし、Johnson Electricには、それとは別にテクノロジーにおける目標がありました。同社は、ハードウェアの障害、火災や洪水などの自然災害からデータを保護するベアメタルデータ保護ソリューションを探していました。さらに、Johnson Electricは広範なデータプロテクションテクノロジーの目標にも対処したいと希望しました。それはセキュリティや真正性を担保し、ブロックチェーンテクノロジーによってデータの非改ざん性を証明できるソリューションです。Johnson Electricは、まもなくAcronisこそ包括的なサイバープロテクションを提供してくれる唯一のベンダーだと判断しました。

## 結果

Johnson Electricは現在、Acronis Backup Advancedエディションを南北アメリカの6拠点で使用しています。バックアップを1つの物理エンドポイントを保護するものから、複数ロケーションの20台の物理/仮想エンドポイント(20TB以上のデータ)を同時に保護するものにまで拡大しました。導入コストは、ランサムウェア対策を提供できないその他のベンダーの費用の1/6程度に留まりました。さらに、データのバツ

ックアップ速度が劇的に改善されました。以前はArcserveで、プライマリファイルサーバーを外部ハードドライブにバックアップするのに8時間ほどかかっていた。Acronisとデータの重複除外により、重複除外格納域へのフルバックアップがたったの2時間で完了します。同じデータをテープに保存する場合も、5時間ほどで完了します。

「業務データのバックアップ・復元速度は大きな魅力でした。」とStuart氏は続けます。「当社のデータバックアップは完全だとわかりますので、自信を持つことができます。」最高な点は、Acronisに切り替えてから、Johnson Electricは新たなランサムウェア攻撃を受けていないという点です。

「ランサムウェアは当社にとっての大きな懸案事項でした。」とStuart氏は言います。「Acronis Active Protectionのような革新的な機能を提供するランサムウェア対策で市場における最高のサイバープロテクションを導入することができました。Acronis Notary テクノロジーは当社の将来のために戦略的に重要です。」

「経営陣からバックアップに失敗した場合や障害が発生した場合に事業は継続できるかと尋ねられた時、重要な局面に到達したことに気がつきました」

Joel Stuart氏(ネットワーク管理者)

## アクロニスについて

アクロニスは革新的な[バックアップ](#)、[ランサムウェア対策](#)、[ディザスタリカバリ](#)、[ストレージ](#)、[エンタープライズファイル同期・共有ソリューション](#)によって[サイバープロテクション](#)と[ハイブリッドクラウドストレージ](#)の標準を確立します。[AIベースのActive Protection テクノロジー](#)、[ブロックチェーンベースの真正性証明](#)、独自の[ハイブリッドクラウドアーキテクチャ](#)により、Acronisは物理、仮想、クラウド、モバイル、アプリケーションを含むあらゆる環境のあらゆるデータを保護します。

[2003年にシンガポールで設立されたアクロニス](#)は、現在、世界中の500万人以上の個人ユーザーと[最も価値ある100ブランドのうちの79ブランドを含む50万社以上の企業](#)に信頼されています。